

佐倉市立内郷小学校 GIGAスクール構想に向けて

令和5年度佐倉市教育委員会から出された
各学校が目指す取り組みについて

内郷小学校でもステップ2・3を目指します。

令和5年度の取組

各学校が目指す新たな取組

①実践の共有と拡充

○市内全校の実践例を共有できるフォルダを工夫して実践例のさらなる拡充を目指す。

②タブレット端末を活用した学びのステップアップを目指す

○ステップ1からステップ2、ステップ3への移行

→下記の場面における活用機会の向上を目指す

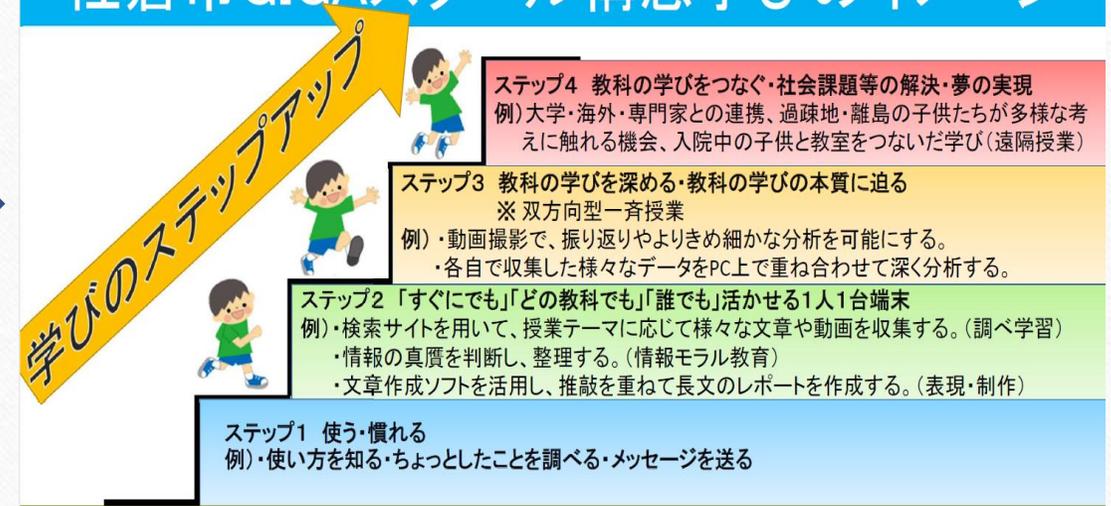
「児童生徒が自分で調べる場面」

「児童生徒が自分の考えをまとめ、発表・表現する場面」

「教職員と児童生徒、児童生徒同士がやりとりする場面」

「児童生徒が自分の特性や理解度・進度に合わせて課題に取り組む場面」

佐倉市GIGAスクール構想学びのイメージ



内郷小学校では、このような場面での活用を想定して指導しています。

学びへの活用

ICTの「学び」への活用

“すぐにでも” “どの教科でも” “誰でも” 使えるICT

検索サイトを活用した調べ学習

- ・一人一人が情報を検索し、収集・整理
- ・子供たち自身が様々な情報にアクセスし、主体的に情報を選択する



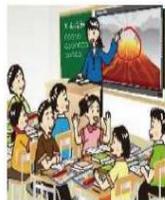
文章作成ソフト、プレゼンソフトの利用

- ・子供たち一人一人が考えをまとめて発表
- ・共同編集で、リアルタイムで考えを共有しながら学び合い



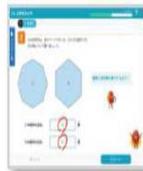
一斉学習の場面での活用

- ・誰もがイメージしやすい教材提示
- ・一人一人の反応や考えを即時に把握しながら双方向的に授業を進める



一人一人の学習状況に応じた個別学習

- ・デジタル教材を活用し、一人一人の学習進捗状況を可視化
- ・様々な特徴を持った生徒によりきめ細やかな対応を行う



活用場面

A 一斉学習

挿絵や写真等を拡大・縮小、画面への書き込み等を活用して分かりやすく説明することにより、子供たちの興味・関心を高めることが可能となる。

A1 教員による教材の提示



画像の拡大提示や書き込み、音声、動画などの活用

B 個別学習

デジタル教材などの活用により、自らの疑問について深く調べることや、自分に合った進度で学習することが容易となる。また、一人一人の学習履歴を把握することにより、個々の理解や関心の程度に応じた学びを構築することが可能となる。

B1 個に応じる学習



一人一人の習熟の程度に応じた学習

B2 調査活動



インターネットを用いた情報収集、写真や動画等による記録

B3 思考を深める学習



シミュレーションなどのデジタル教材を用いた思考を深める学習

B4 表現・制作



マルチメディアを用いた資料、作品の制作

B5 家庭学習



情報端末の持ち帰りによる家庭学習

C 協働学習

タブレットPCや電子黒板等を活用し、教室内の授業や他地域・海外の学校との交流学习において子供同士による意見交換、発表などお互いを高めあう学びを通じて、思考力、判断力、表現力などを育成することが可能となる。

C1 発表や話し合い



グループや学校全体での発表・話し合い

C2 協働での意見整理



複数の意見・考えを議論して整理

C3 協働制作



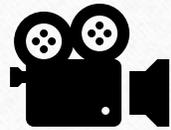
グループでの分担、協働による作品の制作

C4 学校の壁を越えた学習



遠隔地や海外の学校等との交流授業

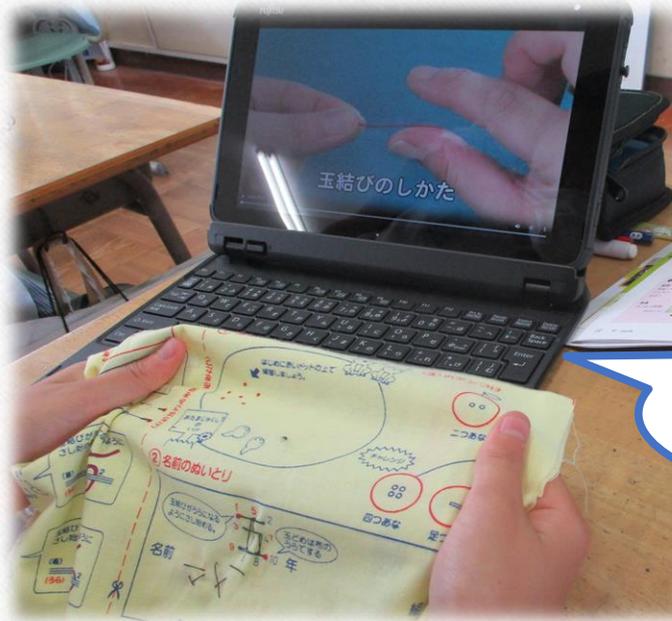
児童のタブレット活用場面①



教科書のQRコードを読み込み動画の再生
(家庭科教科書)



デジタル教科書(音声機能)を用いた学習
(ミライスクールプラットフォーム)

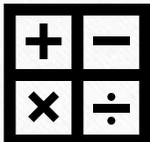


授業で行った歌や
リスニング問題を
休み時間や家庭でも
確認することができて
便利!

「できる」が増える
と楽しい!



児童のタブレット活用場面②



タブレットを用いたドリル学習
(ミライシード ドリルパーク)



タブレットを用いたドリル学習
(ラインズ eライブラリアドバンス)

難しい!!
けど楽しい!!

教科や内容に
応じて使い分けて
指導をしています。
また、宿題配信
機能も活用して
います



児童のタブレット活用場面③

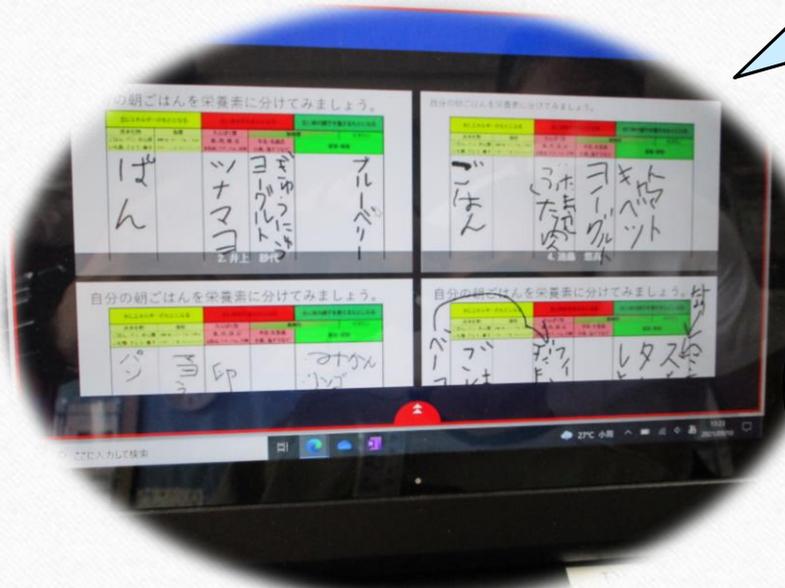


オクリンク・ムーブノートを活用して
ノートとタブレットの併用
→クラス全体への共有

自分の考えを
シートに書き、
クラスみんなに
考えを共有する
ことができます。



Formsを活用して友達の発表への
リアルタイム相互評価



自分の発表の
良かったところを
クラス全員から
リアルタイムで
教えてもらうことが
できます。



児童のタブレット活用場面④



校外学習の事前指導に活用しています。



社会科の授業の調べ学習で調べたことをもとに、パワーポイントを用いて共同作業でまとめています。

楽しみにしている
見学先について
調べます。



児童のタブレット活用場面⑤



理科の調べ学習で活用しています。

教科書だけでなく
タブレットも使って
使って調べています。



教科書についているデジタルQR
コードを読み込んでわからない所を、
見て復習しています。

よし！
もう一回
確認だ！



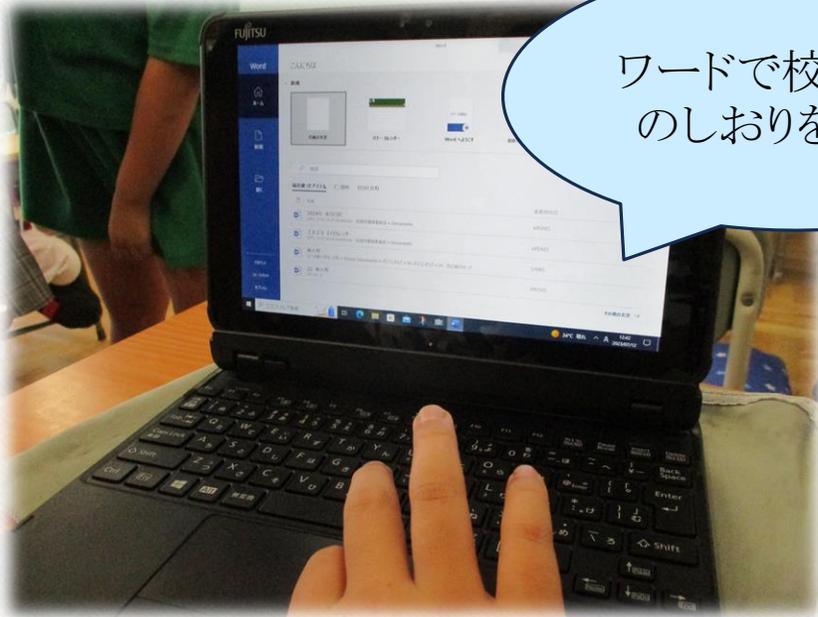
児童のタブレット活用場面⑥



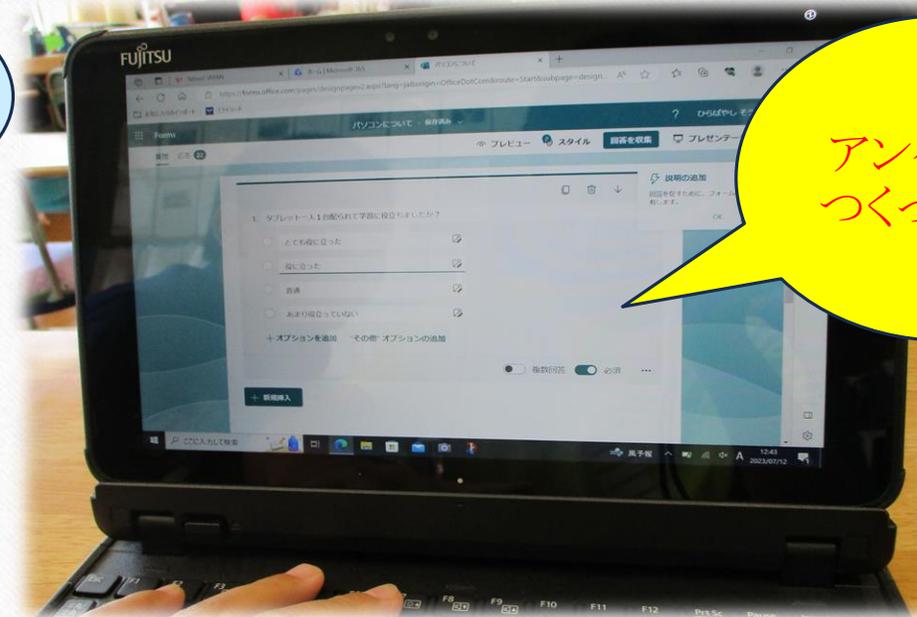
Wordを使って自分たちで資料を作ることができます。



次のレクは何をする？全校のみんなの好きな給食は何だろう？とFormsを使ったアンケート作成もできます。



ワードで校外学習のしおりを作成!!



アンケートも
つくってるよ!!

その他

リモートで他学級と交流をしたり、臨時休業や学級閉鎖時にTeamsを活用してオンライン授業をしたりすることが可能です。

最後に・・・

このホームページの資料は令和5年度パソコンクラブの児童が写真の撮影、挿入、資料の編集を行いました。

このように内郷小学校では、様々な場面でタブレットを活用して学習を進めています。